

道みんの日

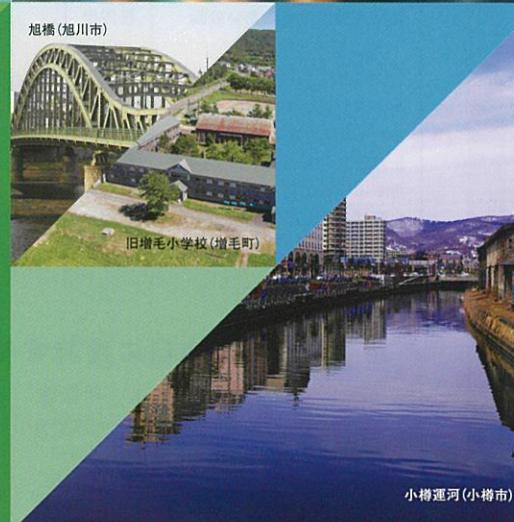
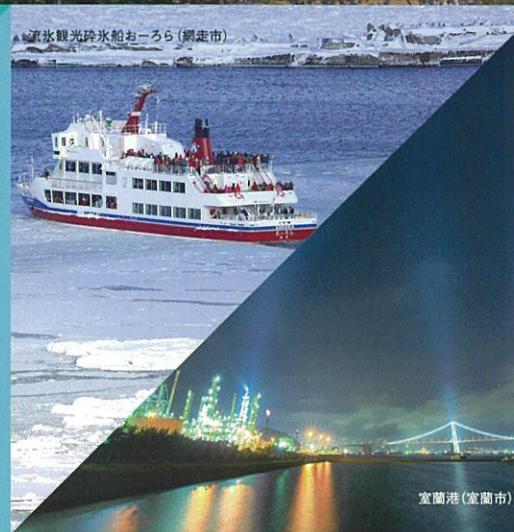
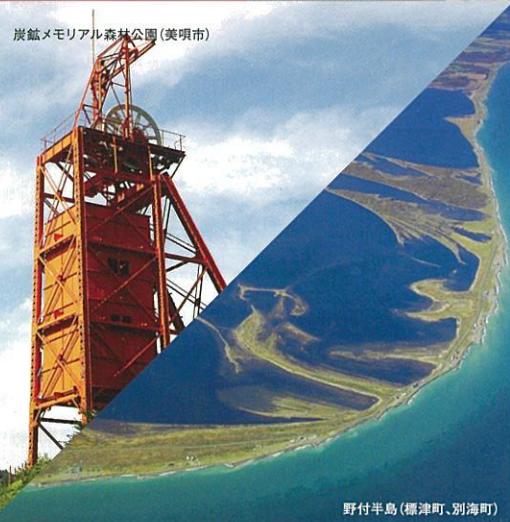
7月17日は

北海道みんなの日

北海道の価値を見つめ直し、
これから北海道を考える日



その先の、道へ。北海道
Hokkaido, Expanding Horizons.



7月17日は

北海道みんなの日

What's?

道みんの日

北海道に暮らす皆さんが、本道のこれまでの歴史や文化、風土を見つめ直し、
価値を再認識し、一体となってより豊かな北海道を築いていくこと、
また、道外から本道を訪れる方、北海道にゆかりのある方に
本道の魅力を発信する機会となることを目的に制定されたものです。

日にちは、松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道」の名称を提案した「7月17日」、
愛称は「道みんの日」としました。

博物館や美術館など、以下の施設では、常設展示の観覧料や入場料などが無料や割引になります。ぜひご利用ください。

7月17日に実施する施設

施設名	所在地	無料、割引となる料金	施設名	所在地	無料、割引となる料金
北海道立近代美術館	札幌市	常設展示の観覧料無料	北海道立ゆめの森公園	中標津町	パークゴルフ場の利用料無料
北海道立三岸好太郎美術館	札幌市	常設展示の観覧料無料	アイヌ文化交流センター(サッポロピリカコタン)	札幌市	展示室の観覧料無料
北海道立文学館	札幌市	常設展示の観覧料無料	岩見沢郷土科学館	岩見沢市	入館料無料
北海道立総合体育センター(北海きたえーる)	札幌市	トレーニング室の利用料金無料	月形樺戸博物館	月形町	入館料無料
北海道博物館	札幌市	総合展示の観覧料無料	新十津川町開拓記念館	新十津川町	入館料無料(7/14~7/22)
北海道開拓の村	札幌市	入場料無料	穂別博物館	むかわ町	観覧料無料
北海道子どもの国	砂川市	ふしげの森の利用料無料	福島町ファミリースポーツ公園	福島町	パークゴルフ場使用料及び用具使用料無料
北海道立青少年体験活動支援施設(ネイパル深川)	深川市	日帰り利用料金無料	道の駅「しかべ間歇泉公園」	鹿部町	有料エリアの入場料無料
道民の森	当別町	体育館の個人利用料金、工作室の利用料金無料	鹿部町パークゴルフ場	鹿部町	有料貸出用具の貸出料無料
北海道立函館美術館	月形町	常設展示の観覧料無料	鹿部町コミュニティー・プール	鹿部町	プールの利用料無料
北海道立旭川美術館	函館市	常設展示の観覧料無料	厚沢部町郷土資料館	厚沢部町	入館料無料
北海道立宗谷ふれあい公園	旭川市	デイキャンプの入場料、パークゴルフ場の利用料無料	旭川市北彩都子ども活動センター(ASOBI~BA)	旭川市	運動室・和室及び音楽室の専用使用料金、運動室の個人使用料無料
北海道立オホーツク公園	稚内市	デイキャンプの入場料、パークゴルフ場の利用料無料	名寄市北国博物館	名寄市	常設展示観覧料無料
北海道立北方民族博物館	網走市	常設展示の観覧料無料	網走市総合体育馆	網走市	個人使用料無料
オホーツク流氷科学センター	網走市	入場料無料	網走市立郷土博物館	網走市	入館料無料
北海道立北見体育センター	紋別市	トレーニング室の利用料金無料	網走市立美術館	網走市	入館料無料
北海道立帯広美術館	北見市	常設展示の観覧料無料	美幌博物館	美幌町	観覧料無料
北海道立十勝エコロジーパーク	帯広市	デイキャンプの入場料無料	滝上町郷土館	滝上町	観覧料無料
北海道立釧路芸術館	音更町	特別展示の観覧料を団体、リピーター料金に割引	閨寛斎資料館	陸別町	入館料無料
	釧路市		標茶町博物館	標茶町	入館料無料
			北海道立真駒内公園	札幌市	個人利用料無料
			北海道立野幌総合運動公園	江別市	個人利用料無料

(ただし、総合体育馆のメインアリーナを除く)

7月17日以外の日に実施する施設

施設名	所在地	無料、割引となる料金	実施日
国指定史跡旧島松駅逕所	北広島市	入館料無料	7/14~7/16
登別市郷土資料館	登別市	入館料無料	7/16
仙台藩白老元陣屋資料館	白老町	入館料無料	7/16
士別市立博物館	士別市	入館料無料	7/16
水郷公園	士別市	遊具の利用料無料	7/16
なよろ市立天文台 きたすばる	名寄市	観覧料無料	7/18
訓子府町温水プール(KAPPA)	訓子府町	個人利用料無料	7/16
訓子府町パークゴルフ場	訓子府町	個人利用料無料	7/16
訓子府町温泉保養センター	訓子府町	入浴料無料(入湯税相当分は徴収)	7/16
銀河の森天文台	陸別町	入館料、山崎直子宇宙飛行士講演会入場料無料	7/7

※掲載施設情報は平成30年5月25日現在のものであり、最新情報はホームページをご覧ください。※料金等の詳細は、各施設にお問い合わせください。



「北海道」の名付け親 松浦武四郎

江戸時代の終わりから明治にかけて活躍した探検家で、6度に渡る蝦夷地(北海道)の探査を通じて、アイヌの人々とも交流を深め、詳細な記録を数多く残しました。

蝦夷地に詳しい第一人者として、明治政府の一員となり、1869(明治2)年7月17日、蝦夷地に代わる新たな名称として「北海道」のもととなった「北加伊道」を含む6案を提案しました。



北海道総合政策部政策局
TEL 011-204-5106
北海道みんなの日

検索

